

みくりや (御厨) 第3号

国立駿河療養所広報誌

特集：平成25年度所内行事写真集



国立駿河療養所の理念

- 一 入所者の皆さまの人格を尊重します
- 一 安全で快適な生活ができるようつとめます
- 一 安心して受けることのできる医療を提供するようつとめます
- 一 ハンセン病の正しい知識をひろめ地域との交流をめざします

青山先生の後を引き継ぎ、4月から駿河療養所の所長を拝命いたしました。基本はこれまでの方針と変わりありませんが、今後とくに重点となることを3つのミッションとして述べさせていただきます。

高齢化した入所者は今後、年毎に確実に減少していきます、結果的に職員も削減されることでしょう。このことは所運営に大きな影響を及ぼし、とくに医療面では病院機能そのものが維持できない事態になると予想されます。



このような事態を避けるに、どうすればよいのか。それには、将来構想案にもある「地域の医療機関」として生き残るしか、道はありません。これは自治会の要望でもあります。このような方向の第一歩として、昨年病棟は保険診療機関の認可が下りました。今年さらには前進せねばなりません。まずは、近隣地域の病院と連携した、一般患者の病棟受け入れ体制のための整備を行っていきます。目の前に富士山という世界遺産を眺望する、静かで療養環境に優れた地域医療施設として存続させること、これが私の第1のミッションです。

今年は2月に大雪被害を受けました。私は2回目の大雪の際の当直医師でしたが、大雪に加え、突然の停電で施設機能が麻痺する事態に直面しました。官舎職員が召集され、除雪・復旧作業を行い、被害を最小限に食い止めたことは不幸中の幸いでした。このとき感じたのは、設備や連絡の不備などです。このような経験を踏まえて、予想される災害に備えねばなりません。今後、災害には強い施設を目指して対策を考えていきます。これが第2のミッションです。

第3のミッションは、駿河療養所は看護・介護・コメディカルなど、人材育成機関を目指すということです。当療養所は看護の原点を学べる点に特徴があり、看護・介護職員の欠員が少ない施設です。またリハビリなど専門的なコメディカル職員も充実しています。最近3年間に、看護上級職への登竜門である幹部看護師任用候補者選考にて7名の選考合格者をだし、素晴らしい成果を上げています。志を持った職員は上級職種の試験・資格に、積極的にチャレンジできる仕組みづくりをしたいと思います。

以上、私の考えるミッションですが、私一人だけでできることではありません。職員の力が結集されてはじめて実現します。予想される困難な事態も、全職員の協力をいただければ乗り切れると確信しています。とにかく、生き甲斐を持って働ける職場、働いて楽しい職場を目指していきます。私自身は浅学で微力な人間です。しかし、物事に諦めず、頑張っていきます。皆様どうぞよろしくお願いたします。

平成25年度所内行事写真集

広報誌みくりや（御厨）が創刊されて1年、第3号を発行する運びとなり、ここで1年の所内行事等を振り返る写真集を特集として掲載することとなりました。

全部の行事の掲載は無理ですが、皆様にその一部でも知っていただければ、幸いです。



お花見バスレク 平成25年4月18日（富士霊園）



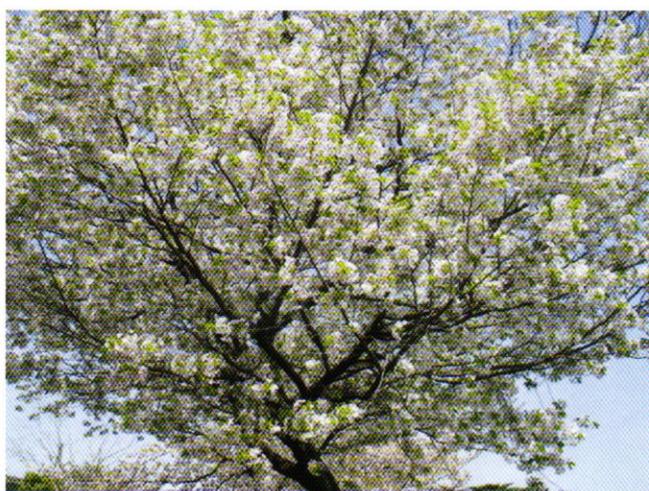
いい天気だね どこで見ようかな？



あっちの方に咲いてるよ!!



裏方さん ご苦労さん



心にも桜（はな）が咲きました



防災訓練 平成25年7月10日



緊急放送 訓練・訓練 火災発生・・・



被災状況報告します ○○異常有りません



担架が揺れないように注意して



安心して下さい もう 大丈夫ですよ



準備よし!!



水圧に負けないように腰入れて!



う〜ん 難しいな



所長の講評です 皆真剣な面持ちです

納涼カラオケ 平成25年7月25日

入所者の方々のカラオケ愛好会主催で始まり、入所者、職員・外部の方々とのつながる、つなげるの気持ちで準備しています。



晴れの舞台を意識して念入りに準備した職員が精一杯盛り上げます



美女と野獣(?)



納涼祭 平成25年8月1日

10年ほど前より地域との交流を深めるために
花火の打ち上げを始めました。



昼休みに練習を重ねた職員の太鼓



一色和太鼓と花火の共演



ひびき連、みどり連の阿波踊り



「玉屋〜!!」
夜空を舞う3000発の花火



屋台裏も明るく楽しく



地域の商店にもご協力をいただきました

福島キッズ 平成25年8月19日～23日

東日本大震災支援として夏休みの子ども達が遊びに来ました。



皆さんよくいらっしやいました



お母さんとカラオケ はずかしいな

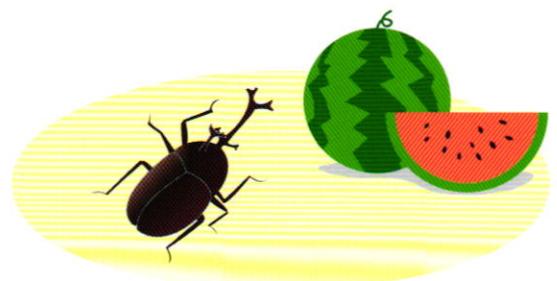


ハイ!チ～ズ!



ありがとうございました また来て下さいね

「昨年療養所からいただいたカブトムシ、今日も元気に育っています。」とご報告ありました。



落語の会 平成25年10月15日

瀧川鯉昇師匠が10年近く続けて来所されています。



あっはは そりゃ可笑的い



歌の公演も合わせて行われました
さあ 皆さん元気よく一緒に
唄いましょう



駿河神社祭 平成25年10月18日



祭祀入場



静寂の中で神事の始まりを待ちます



巫女さんの神楽奉奏



さあ、練るよ! あっそれっ!それっ!それっ!



お囃子隊 昼休みの練習の成果をご披露



ふれあいフェスタ 平成25年11月5日



みんなで「あ〜ん」とパン食い競争



そ〜れっ！入れ！



自衛官出身者による訓練の再現です



表彰式
所長からの表彰状授与

医療安全交流会 (国立療養所多磨全生園) 平成25年11月29日

平成25年度より初めての試みで、年2回当所と多磨全生園で交互に開催しました。



本館前にて



合同カンファレンス



誕生祝賀会 平成25年12月5日

つきたてのお餅と、アツアツの揚げ物で、年に1度入所者の方全員を合同でお祝いします。



入所者のためなら え〜んや こ〜ら!



おなじみの太鼓隊 今日1人1曲大太鼓を披露



クリスマス会 平成25年12月17日



Merry X'mas



師長サンタと8人(匹)のトナカイ



職員とは思えません



個人の練習だけで いざ本番!



参加出来なかった入所者さんに
プレゼントを届けます



飾り付けのすばらしさをご覧ください

豪雪にみまわれた所内 平成26年2月14日

2月8日と2週続けての豪雪でした。



翌日は快晴



2日後 ようやく外部の力を借りて除雪



療養所の命綱 専用道路に倒木



職員による決死の除雪 倒木除去作業



入所者宅までもう少し



所内の花々



職員募集 (看護師・介護員)

入所者の皆さんに関わることで、ケアの原点を見つめ直すことができます。ぜひ、一緒に働きましょう。

お問い合わせは、総看護師長室までお願いします。

発行責任者：福島 一雄

発行所：国立駿河療養所

住所：〒412-8512 静岡県御殿場市神山1915

TEL：0550-87-1711

FAX：0550-87-1921

発行日：平成26年6月